

教科または領域	理科
対象学年	4年
授業場所	パソコン教室
単元	月や星（月の満ち欠け・月の動き）
単元の目標	<p>○月や星の動きに关心を持ち、進んで調べようとする。 (自然事象への关心・意欲・態度)</p> <p>○月や星の位置を時間と関係付けて考えることができる。 (科学的な思考)</p> <p>○月や星の観察の仕方がわかり、観察して記録することができる。 (観察・実験の技能)</p> <p>○月は東から西に動いていることと、星の明るさや色には違いがあるが位置が変わっても並び方は変わらないということがわかる。</p>
単元の指導計画	<p>①月の出る時間、形（月の形、出る時間が同じでないことを知る。） ・月の形を知っているだけ書いてみる。 ・月を見た時間をあげてみる。</p> <p>②月の観察・形の名前 ・新月、満月などの名前、月が動いていることを感じる。</p> <p>③月の満ち欠け ・パソコンを使い、月の満ち欠けの様子を知る。</p> <p>④月の動き ・パソコンを利用して、月の動きと形との関係を知る。</p> <p>⑤月の満ち欠けと動きの関係をまとめる。</p>
本時のねらい	・インターネットを利用して、月が形によって、見える時間が異なることを知る。
指導計画	<p>導入</p> <p>(1) 前時までを振り返り、本時の課題を確認する。</p> <p>A. 月の満ち欠けの様子を動画で確認する。 B. ①②③を振り返り、星間にも月が出ていることなどを思い出す。 C. 月の動きと満ち欠けの関係はあるのか？</p>
	<p>展開</p> <p>(2) 月の動きを確認する。</p> <p>A. コンテンツを利用して、月が地球の周りを回っていることを確認する。 B. 月が太陽に照らされている部分が同じであることも確認する。 C. コンテンツ内でそれぞれの月の位置・形での動きを確認する。 D. 月の動きと満ち欠け、時間が関係していることを知る。 E. ワークシートを使って、月の動き、満ち欠けの関係をまとめる。</p>
	<p>(3) 月の満ち欠け・時間・動きをまとめる。</p> <p>A. 月の満ち欠けと出る時間が関係していることをおさえる。 (満ち欠けも出る時間も日々順番に変化していることを確認する。)</p>
その他：	
<p>月の動き・満ち欠けの変化を見る中で、静止画よりもやはり動画の方が、一連の変化を見ることができ、児童の視覚に印象づくことができた。動きと満ち欠けの関係をおさえるのに、今回用いたコンテンツは、有効だったようと思える。また、少々難しい内容のことも入ってはいるが、関係する情報であるため、児童にとっては、興味を広げるきっかけとなり、地球の周りを月が動いている事・月と太陽と地球の位置関係・月が動いて見える理由・地球の自転なども多少なりと頭に残っていた。児童それぞれが、確認しながら進めることができたことも、興味・関心をもたす一要因にもなったと思う。</p>	
利用コンテンツ： http://kids.gakken.co.jp/campus/academy/jisaku/contents/049tsuki.html http://homepage2.nifty.com/in/rika/rikahanaatop.htm	

ワークシート

